

## 地盤調査規格・基準委員会

平成27年度第3回 議事録

日 時	平成28年2月25日 (木) 14:00~17:00			場 所	地盤工学会 会議室			
委員長	利藤 房男	○	幹事 (岩)	長田 昌彦	×	幹事 (土)	浜田 英治	○
委員	久内 伸夫	×	WG1委員	窪田 健二	×	WG2委員	辻野 敏文	○
WG2委員	中野 義仁	○	WG3委員	竹内 真司	×	WG3委員	小松 満	○
WG4委員	平林 弘	○	WG5委員	小早川 博亮	○	WG5委員	百瀬 忍	○
WG6委員	藤田 智弘	○	WG7委員	浅井 健一	○	WG7委員	吉田 輝	×
WG8委員	伊藤 圭二郎	×	WG9委員	長田 昌彦:兼務	×	WG10委員	杉井 俊夫	△
WG10委員	細谷 真一	△	WG11委員	平林 弘:兼務	○	WG13(幹事)	横山 幸也	△

○ : 出席    ◎ : 代理出席    × : 欠席    △ : 未定

### 配布資料

委員会名	資料	資料の有無・番号
地盤調査規格・基準委員会	・ 前回議事録 (H27-10-8)	・ 資料27-3-1
基準部会	・ H27第4回(H27. 11. 5)議事録 ・ H27第5回(H28. 1. 7)議事録	・ 資料27-3-2 ・ 資料27-3-3
基準部会<英訳実行委員会>	・ Vol. 2の英訳基準リスト	・ 資料27-3-4
ワーキング3	・ WG3活動報告	・ 資料27-3-5
	・ 新規基準「単孔を利用した地下水流向流速測定方法」小冊子の発行部数と価格	・ 資料27-3-6
ワーキング10	・ WG10活動報告	・ 資料27-3-7
	・ WG10活動期間延長依頼書	・ 資料27-3-8
ワーキング11	・ 新規基準「動的コーン貫入試験方法」小冊子の発行部数と価格	・ 資料27-3-9
ワーキング13	・ 新規制定基準「水圧破碎法による初期地圧の測定方法」の公示文章案	・ 資料27-3-10
会員からの質問	・ 標準貫入試験、平板載荷試験、現場CBR試験	・ 資料27-3-11, 12, 13
委員長・委員の移動	・ 次期委員長の推薦書	・ 資料27-3-14
その他	・ 「地盤調査の方法と解説」正誤表の追加	・ 資料27-3-15
	・ H28委員会活動予算について	・ 資料27-3-16

### 審議事項

- (1) 委員長・委員の移動 (資料27-3-14)
  - ・ 利藤委員長より次期委員長として、東京都市大学の末政先生の推薦書について説明があった。本件は、満場一致で承認された。
  - ・ 幹事 (岩) の長田委員が多忙のため幹事を辞退したいとの意向があった。当面は幹事を1名とすることで、満場一致した。

→3/1の基準部会での審議事項

- (2) 新規基準「単孔を利用した地下水流向流速測定方法」小冊子の発行部数と価格（資料27-3-6）
- ・小松委員より、上記の小冊子の販売部数を200部、定価1000円（会員900円）としたいとの説明があった。特に異議なし。
  - ・小冊子は担当WGと親委員会の委員に無償配布されるのか質問があり、事務局に確認することとした。→委員会後に浜田幹事が確認したところ、担当WGと親委員会全員に配布されるとのことだった。

→3/1の基準部会での審議事項

報告事項

- (1) 前回事務録確認（メール審議で承認済み）（資料27-3-1）
- ・H28.4月より、WG11の名称を「動的コーン貫入試験方法基準化WG」から、「動的コーン貫入試験方法JIS規格化WG」に変更することとした。
  - ・利藤委員長より、他の地盤調査基準も順次JIS規格化したらどうか、との意見が出された。予算との関係もあるので、次回基準部会に提案することとした。

→3/1の基準部会での報告事項

- (2) H27第4回の基準部会議事録（メール配信にて報告済み）（資料27-3-2）
- ・特に異議なし
- (3) H27第5回の基準部会議事録（メール配信にて報告済み）（資料27-3-3）
- ・特に異議なし
- (4) 基準部会<英訳実行委員会>・Vol.2の英訳基準リスト（資料27-3-4）
- ・特に異議なし
  - ・新基準の「動的コーン」と「地下水流向流速」は、予算上可能であればVol.3に掲載してもらうこととした。
- (5) ワーキング3活動報告「議事録」（資料27-3-5）
- ・特に異議なし
- (6) ワーキング10活動報告「議事録」（資料27-3-7）
- ・特に異議なし
- (7) WG10活動期間延長依頼書（資料27-3-8）
- ・メール審議済みであり、特に異議なし
- (8) 新規基準「動的コーン貫入試験方法」小冊子の発行部数と価格（資料27-3-9）
- ・平林委員より、上記の小冊子の販売部数を200部、定価1250円（会員1125円）としたいとの説明があった。メール審議済みであり、特に異議なし
- (9) 新規制定基準「水圧破碎法による初期地圧の測定方法」の公示文章案（資料27-3-10）
- ・メール審議済みであり、特に異議なし
  - ・何月号に掲載されるか（幹事が）確認し、委員に報告することとした。
- (10) 会員からの質問と回答「標準貫入試験、平板載荷試験、現場CBR試験」（資料27-3-11, 12, 13）
- ・回答文を担当したWG4平林委員、WG5百瀬委員、WG5小早川委員より、それぞれ説明があった。
  - ・特に異議なし

その他

- (1) 「地盤調査の方法と解説」正誤表の追加（資料27-3-15）
- ・浜田幹事より、正誤表の追加のメール審議結果について報告があった。特に異議なし
- (2) H28委員会活動予算について（資料27-3-16）
- ・浜田幹事より、H28年度の委員会回数の予算について、説明があった。特に異議なし